

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 3 月 1 日 (2024.3.1)

【公開番号】 特開 2023-154084 (P2023-154084A)
【公開日】 令和 5 年 10 月 18 日 (2023.10.18)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-196
【出願番号】 特願 2023-133588 (P2023-133588)
【国際特許分類】

A 61 K 8/34 (2006.01)

A 61 K 8/49 (2006.01)

A 61 K 8/86 (2006.01)

A 61 Q 11/00 (2006.01)

【F I】

A 61 K 8/34

A 61 K 8/49

A 61 K 8/86

A 61 Q 11/00

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 2 月 21 日 (2024.2.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

次の成分 (A) 及び (B) :

(A) メントール 0.01 質量%以上 0.230 質量%以下

(B) 2- (4-メチルフェノキシ) -N- (1H-ピラゾール-3-イル) -N- (2-チエニルメチル) アセトアミド

を含有し、成分 (B) の含有量と成分 (A) の含有量との質量比 ((B) / (A)) が 0.0014 以上 0.02 以下であり、

グリセリン、プロピレングリコール、ブチレングリコール、及びポリエチレングリコールから選ばれる 1 種又は 2 種以上のポリオール (C) の含有量が 5 質量%以上 40 質量%未満であり、かつ

成分 (C) の含有量と成分 (B) の含有量との質量比 ((C) / (B)) が 12000 以上 50000 以下である泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

【請求項 2】

成分 (B) の含有量と成分 (A) の含有量との質量比 ((B) / (A)) が、0.008 以上 0.02 以下である請求項 1 に記載の泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

【請求項 3】

研磨性粉体の含有量が 0.5 質量%以下であるか、或いは研磨性粉体を含有しない請求項 1 又は 2 に記載の泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

【請求項 4】

エタノールの含有量が 3 質量%以下であるか、或いはエタノールを含有しない請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

【請求項 5】

25℃における pH が、5 ~ 11 である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の泡吐出容器

10

20

30

40

50

入り液体口腔用組成物。

【請求項 6】

ノンエアゾールタイプの泡吐出容器又はエアゾールタイプの泡吐出容器に充填されてなる請求項 1～5 のいずれか 1 項に記載の泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

【請求項 7】

ノンエアゾールタイプの泡吐出容器が、容器本体から吐出口に至るまでの内容物の流路中に、# 50～# 400 のメッシュを設けた多孔質部材を介在させてなる容器である請求項 1～6 のいずれか 1 項に記載の泡吐出容器入り液体口腔用組成物。

10

20

30

40

50